

HCLSoftware

# *Building Innovative Apps*

デジタルジャーニーにはローコード開発は必須です  
HCLSoftware がその旅のお供をいたします

HCL Volt MX

# はじめに

新たな世界経済は、多くの組織にデジタル・ジャーニーの迅速な推進を迫り、新たな課題とハードルをもたらしました。

- 急速に変化する顧客の期待
- ビジネスの優先順位の変化
- 経済危機、物流危機、健康危機の同時発生

今日、デジタルトランスフォーメーションは、スピード、適応性、スケーラビリティ、自動化、イノベーションによって推進されています。

業界を問わず、組織は、変化し続ける世界の現在の課題に対処する革新的なアプリを構築するためのローコードの重要性を認識しています。たとえば、Forrester Research社は、2021年に同社が調査した意思決定者の72%以上にとって、モバイル体験の向上が重要な優先事項であり、回答者の68%が、モバイルアプリのニーズの規模と速度を向上させる

鍵としてローコード開発を検討していることを明らかにしました。組織のデジタル・ジャーニーにおけるローコードの利点をご覧ください。

- ローコードでは、簡単に着手し、進化させ、正しく開発できます
- ローコードは、顧客や従業員が求めるITの俊敏性と速度を向上させます
- ローコードは、大幅なコスト削減と無限のイノベーションを実現します

このeBookでは、革新的なアプリを構築するための具体的な機能と、モバイルおよびマルチエクスペリエンスアプリ開発のための業界をリードするローコードプラットフォームであるHCL Volt MXの利点について掘り下げています。

**Forrester Researchの調査によると、2021年の調査では、モバイル・アプリケーションのニーズの規模と速度を向上させる鍵はローコード開発であると考えています**



# アプリを作る 最速の方法

デジタル主導で成功している企業は、アプリを迅速に構築しています。ビジネスに不可欠なソリューションを従業員に提供する場合でも、顧客体験を向上させる場合でも、企業は時間とコストを節約するためにローコードプラットフォームを利用します。

ローコードプラットフォームを使用すると、プロの開発者がエンタープライズモバイルおよびマルチエクスペリエンスアプリを設計し、数週間ではなく数時間で提供できます。

Volt MX は、クラウドまたはオンプレミス、ネイティブ・モバイルまたは PWA、AR/VR または NLP 機能など、デジタルジャーニーのどの段階においても、使いやすく、ニーズに合わせて必要なすべてのコンポーネントを組み合わせることができるため、迅速なアプリ開発が可能です。

Volt MX には、デザインやプロトタイピング、ユーザーエクスペリエンス、バックエンドの統合、セキュリティとデータ保護、デプロイメント、テスト、分析など、アプリ開発サイクルの全工程に対応するツールが含まれており、組織横断的な再利用性を保証します。

# デザインと プロトタイピング

アプリ開発において、デザイン段階は間違いなく最も重要なものです。伝統的に、開発段階で費やされる膨大な時間とリソースは、アプリのユーザーへの成功を保証し、エンゲージメントを獲得し、ビジネスが顧客を維持するか失うかを決定します。Forrester の調査によると、UX に 1 ドル投資するごとに 100 ドルのリターンがある一方、PWC の調査によると、**32%の顧客は、たった一度の悪い経験で、気に入っていたブランドを離れる**といえます。

ローコードプラットフォームは、フロントエンドのインターフェイスとユーザーエクスペリエンスを構築するために、

あらかじめ用意されたコンポーネントとテンプレートを提供します。すべての要素を手作業でコーディングする代わりに、開発者やデザイナーは付属のツールを使ってプロセスをスピードアップできます。**例えば、Volt MX はコーディングを 80% 削減します。**

ローコードプラットフォーム内での設計とプロトタイピングは、本質的にコラボレーティブなアプリ開発段階であり、複数のチームメンバー（組織全体の利害関係者）と一緒に作業できるようにする必要があります。

Volt MX では、さまざまなチャンネルにわたるリッチなユーザーエクスペリエンス開発と、広範な WYSIWYG ツールをサポートしています。

そのマルチエクスペリエンス UX とモバイル・アプリ開発機能を評価し、**Forrester は Volt MX を最高ランクの 5 としました。**

WYSIWYG キャンバスとデザインツールセットにより、デザイナーは、どのようなユーザー、どのようなデバイスに対しても、妥協することなく、ニュアンスの異なるアプリの UI と UX を簡単に作成できます。これらのアプリデザインは、コードがなくても、あるいはコードが少なくても、非常に魅力的なアプリインタラクションに進化させることができます。

アプリのプロトタイピングは、デザインとインタラクションで終わりません。マッピング・エディターなどの Volt MX 独自のコード不要の統合ツールを使用することで、デザインとインタラクションを、わずか数クリックで企業データにフックできます。

コラボレーションを強化する Volt MX では、デザインやプロトタイピングのプロセスを通じて、組織全体のチームメンバーがプレビューを行い、フィードバックを提供できます。

32%

のお客様は、たった一度の悪い経験で、気に入っていたブランドから離れると言われています。

Volt MX によるコーディング作業の削減量

80%

5-Star Award

Forrester Wave のランキング：  
プロフェッショナル開発者向け  
ローコード開発プラットフォーム

# 忠実度の高い UIとUX

まだローコードに納得していませんか。

Volt MX を活用するクライアントである、消費者向け製品および業務用製品の世界的なメーカーのサクセスストーリーを考えてみましょう。

同社は Volt MX のサービスチームに、2021 年の世界的なサプライチェーン危機の際に、世界的な販売数、注文数、出荷数を把握するための、パーソナライズされた完全にカスタマイズ可能なダッシュボードを、同社の役員向けに構築することを依頼しました。

現場のビジネスユーザーと協力して、HCL はこれらのビジ

ネス指標を満たすだけでなく、シンプルで明快なソリューションを設計しました。

すべての段階で、開発とプロトタイピングは、関連するすべてのビジネスユニットと開発チームメンバーの間で共有され、議論されました。その結果、アプリの開発期間は全体で4週間に短縮されました。

現在では、役員レベルの経営幹部がオンラインやモバイルでこのアプリを使用し、複雑なデータや統計を実用的な洞察に変える UI を活用しています。

# 自動化された セキュリティと データ保護

# 68%

Statista の 2020 年のサイバーセキュリティ調査によると、米国では 68% の組織がランサムウェア攻撃を経験し、身代金を支払ったことが判明

大企業でさえサイバー犯罪から安全でない現在、すべてのアプリに適切なソリューションを見つけることは困難な作業になりかねません。

Statista で共有された 2020 年のサイバーセキュリティ調査によると、米国では 68% の組織がランサムウェア攻撃を経験し、その結果身代金を支払ったことがあります。その結果、米国でデータ侵害の影響を受けた企業の平均コストは 8,460 万米ドルにものぼっています。

この巨大な危機に対する解決策はあるのでしょうか。

それはローコードと高セキュリティです。

ローコードプラットフォームには、強化されたセキュリティを備え、データガバナンスのツールが含まれています。HCL では、データ保護とサイバーセキュリティが最優先事項で

あると認識しています。そのため、Volt MX 内で構築されたすべてのアプリは、以下のような多くの方法で保護されています。

- 設計時のセキュリティ
- 重要なビジネスロジックのセキュリティ
- オンデバイス暗号化
- ホワイトボックス暗号化
- 暗号化と暗号化 API

そして最も重要なことは、Volt MX のネットワークセキュリティにより、導入したアプリが保護され、業界規制に準拠し、既存のガバナンスポリシーに適合していることを迅速かつ容易に確認できることです。



# 標準化と 再利用性

Volt MX は、初期のアプリ開発を構築して保護するだけではありません。チャンネル、アプリ、プラットフォーム間で共通のコンポーネント、アセット、マイクロサービスを再利用することは、組織の効率性を実現する上で非常に重要です。

Volt MX は、開発者をより有意義な作業に集中させ、リソースと時間を節約します。ゼロからコーディングする代わりに、開発者は既存のコンポーネントを再利用できます。複数の異なるアプリでコードのデバッグや保守を行う代わりに、一元管理された場所で1つのコンポーネントに集中できます。これは、**一貫したコード、統一されたデザイン、アプリ開発の加速**を意味します。

標準規格、ベストプラクティス、セキュリティ要件、ガイドラインを複数の部門で管理することはデータサイロ化を生み出す危険性があります。その代わりにローコードプラットフォームを使用すれば、すべての情報を一元的に管理できます。ローコードプラットフォームには、そのようなすべての情報のための中心的な場所、つまりカタログが必要です。

Volt MX は、このようなコンポーネントを一元的に定義し、あらゆる種類のアプリケーションやデバイスで使用できるエンタープライズグレードの機能を提供します。これらのコンポーネントは、シンプルなUIアセット、ユーザーインターフェース要素、アプリコンポーネントの機能定義で構成できます。

## サクセスストーリーのハイライト

あるグローバルなマーケティング・消費財企業は、アプリ開発を一元化し、開発者が60カ国以上のチーム間でアプリを簡単に構築・共有できるようにすることで、プロジェクトにかかる時間とコストを半分に削減しました。

世界中の開発者は、再利用可能なコンポーネントを使用することで、より速くアプリを組み立てることができます。このアプローチは、ローカルでの開発能力と、共有可能で一元化されたグローバルリポジトリの効率性を効果的に組み合わせたものだ。そのため、あるチームがコンポーネントを構築すれば、すべてのチームが利用できるようになります。

ゼロからアプリを作る代わりに、他のチームは世界の他の地域で作られたコンポーネントからアプリを組み立てることができる。これにより、コストと時間が削減され、社内のコラボレーションが向上し、イノベーションが鼓舞され、IT部門の全体的な負担が軽減されました。



# 統合、 アセンブリ、 DevOps



あらゆるアプリ作成における最大の課題の1つは、バックエンドシステムからデータにアクセスし、そのデータセットをより小さなフォームファクタのデバイスに戻すために変換または最適化することです。

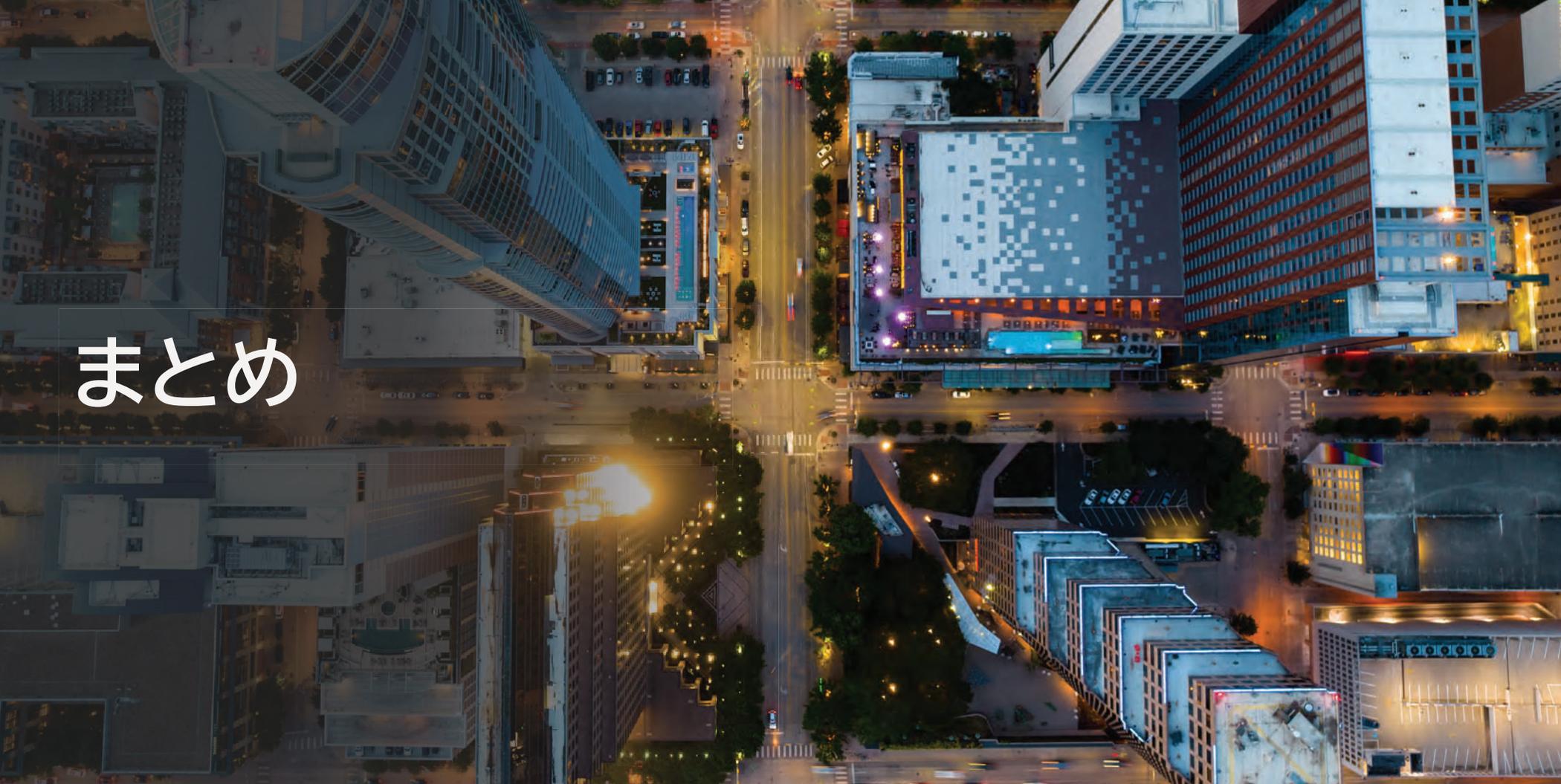
API 管理との統合は、バックエンドデータソースへの簡素化されたインターフェースを提供する。API インターフェースから、モバイルアプリや Web アプリ、大規模なデータセットを、より小さなフォームファクターで表示するために必要なものだけを解析できます。モバイルアプリや Web アプリは、API インターフェースから、大規模なデータセットを解析し、より小さなフォーム・ファクターで、ネットワーク接続が制限されているか断続的であることが多い環境での表示に必要なものだけを表示できます。

Volt MX のようなローコードプラットフォームは、このようなバックエンドの統合を大幅に簡素化します。企業システムやデータベースを接続するための解決策を見つけるために、

IT インフラへの追加投資は不要です。HCLSoftware 製品は、統合がよりシンプルになるだけでなく、メンテナンスコストがなくなり、開発者は最高のユーザーエクスペリエンスを提供することに集中できるようになります。

Volt MX には、バックエンドサービスだけでなく、API 管理やオブジェクトサービスも含まれており、マイクロサービスアーキテクチャのアプローチに従って再利用可能なコンポーネントを作成し、アプリに適合するようにリンクすることで、モデル駆動型のアプリ設計と開発が可能になります。

アプリのニーズが何であれ、ローコードプラットフォームは、テスト、DevOps、分析、診断、セキュリティなどの包括的な統合とサービスのセットを提供できます。この利点は、アプリの初期リリースだけに適用されるわけではありません。アセットと統合の再利用により、後続のリリースも3～4倍速くなり、よりシンプルなアプリ開発プロセスを活用して、新しいアプリをより迅速かつ効率的に提供できるようになります。



# まとめ

ローコードプラットフォームには多くの利点があり、それを採用することはデジタル主導の組織として成功するための必須要件です。

各ソリューションの成功の裏には、適切な人材と適切なテクノロジーの組み合わせがあります。デジタルジャーニーは、この2つの組み合わせによって決まります。HCLSoftware では、HCL Volt MX が最も包括的で、安全で、高度で、ニーズを満たす使いやすい究極のローコードアプリの開発プラットフォームとなるよう開発を継続的に行っています。

製品の詳細情報 : <https://www.hcljapan.co.jp/software/products/volt-mx/>

無償トライアル : <https://www.hcljapan.co.jp/software/products/volt-mx/hcl-volt-mx-trial/>